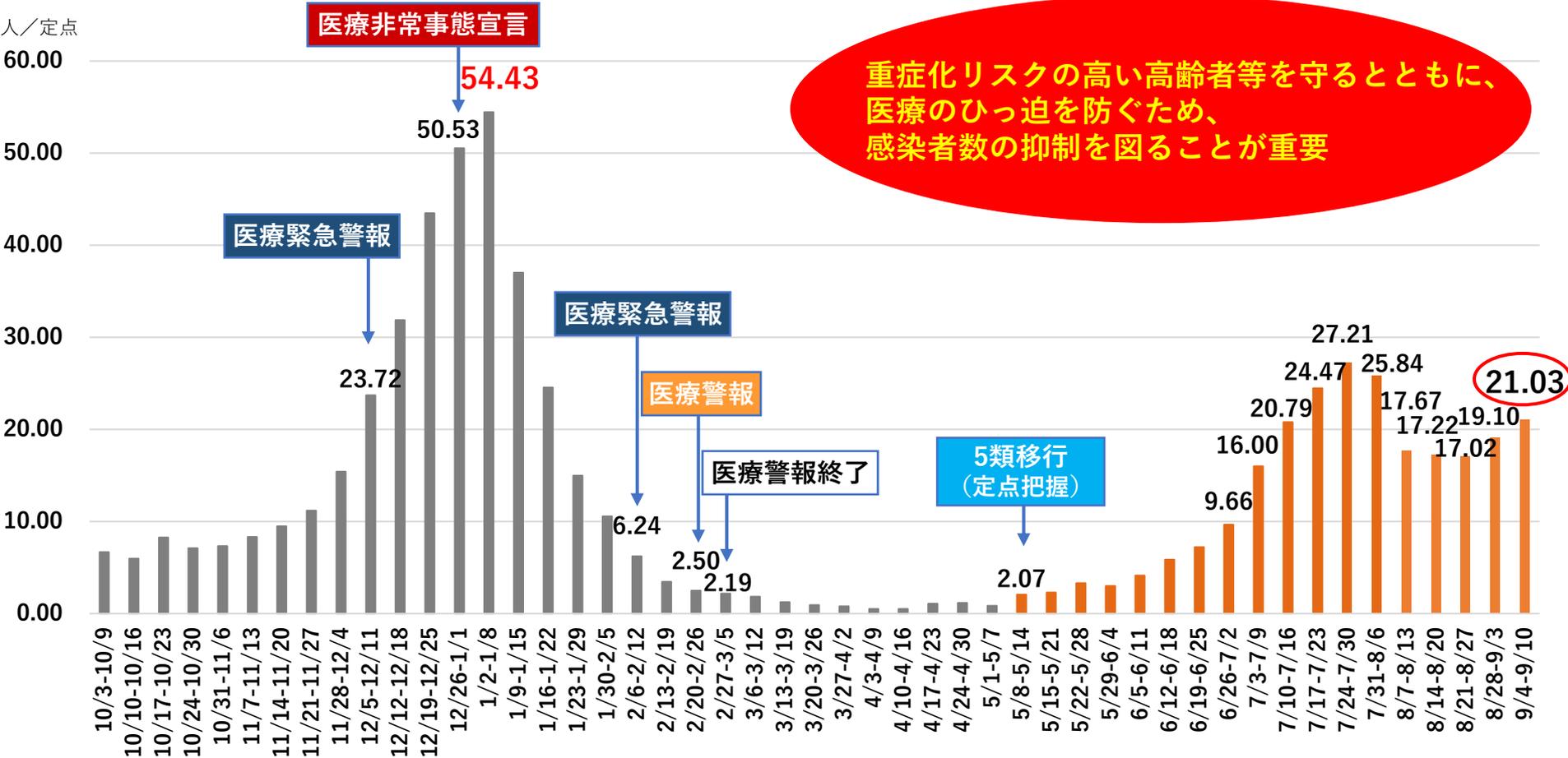


定点当たりの報告数

- ・9月4日の週は21.03(前週比1.1倍)と5週ぶりに20を超え、県全体の感染状況の区分は赤区分となった
- ・感染状況について、7月24日の週をピークに減少傾向にあったが、学校再開の影響等により、感染が再拡大している状況

学校閉鎖・学年閉鎖・学級閉鎖も発生！

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)

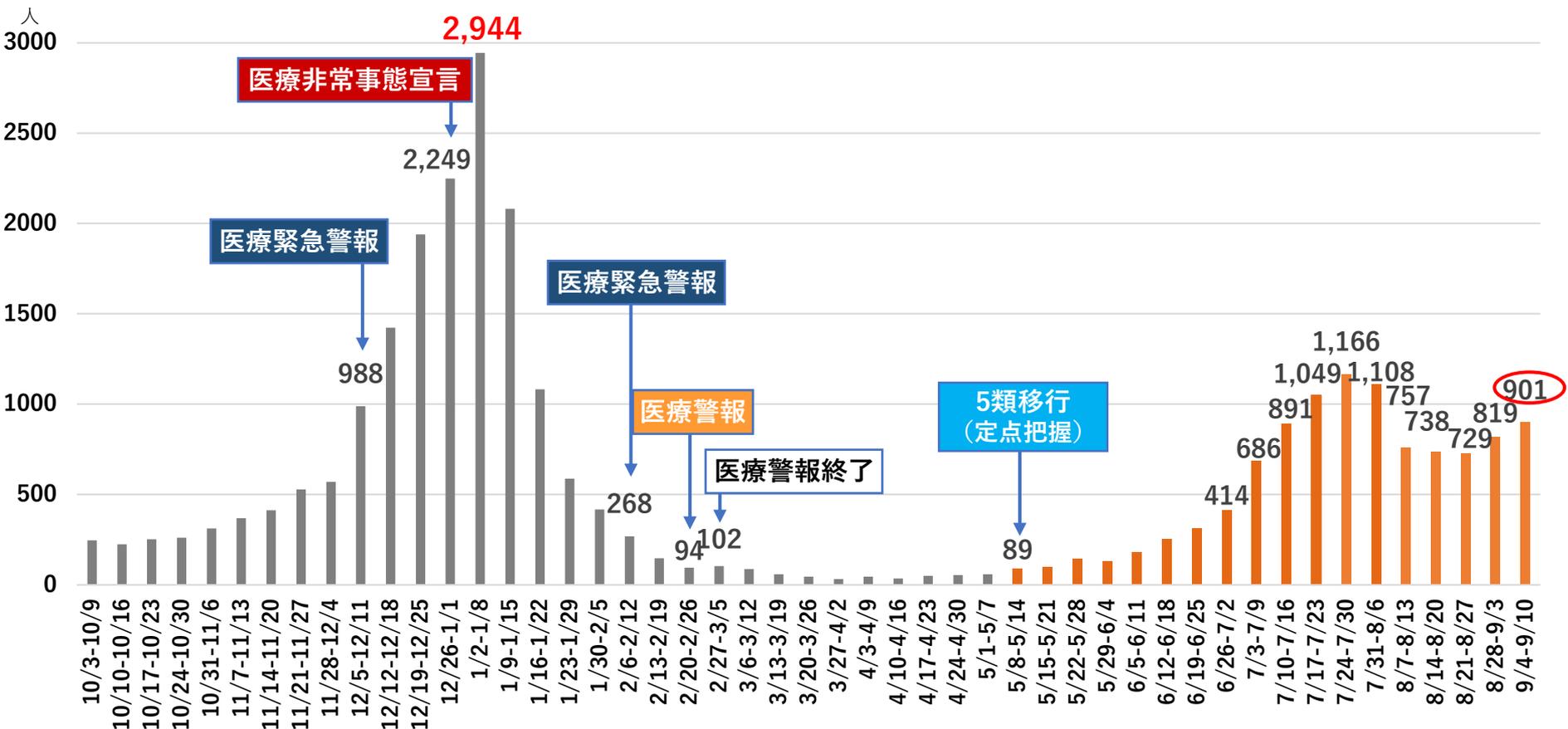


※ 定点医療機関からの報告数÷58定点医療機関。5類移行前(定点把握前)の数値は参考値

1日当たりの新規感染者推計（5類移行前は実数）

・9月4日の週の推計値は901人となっている。

第8波（R4.10.5～R5.3.2）



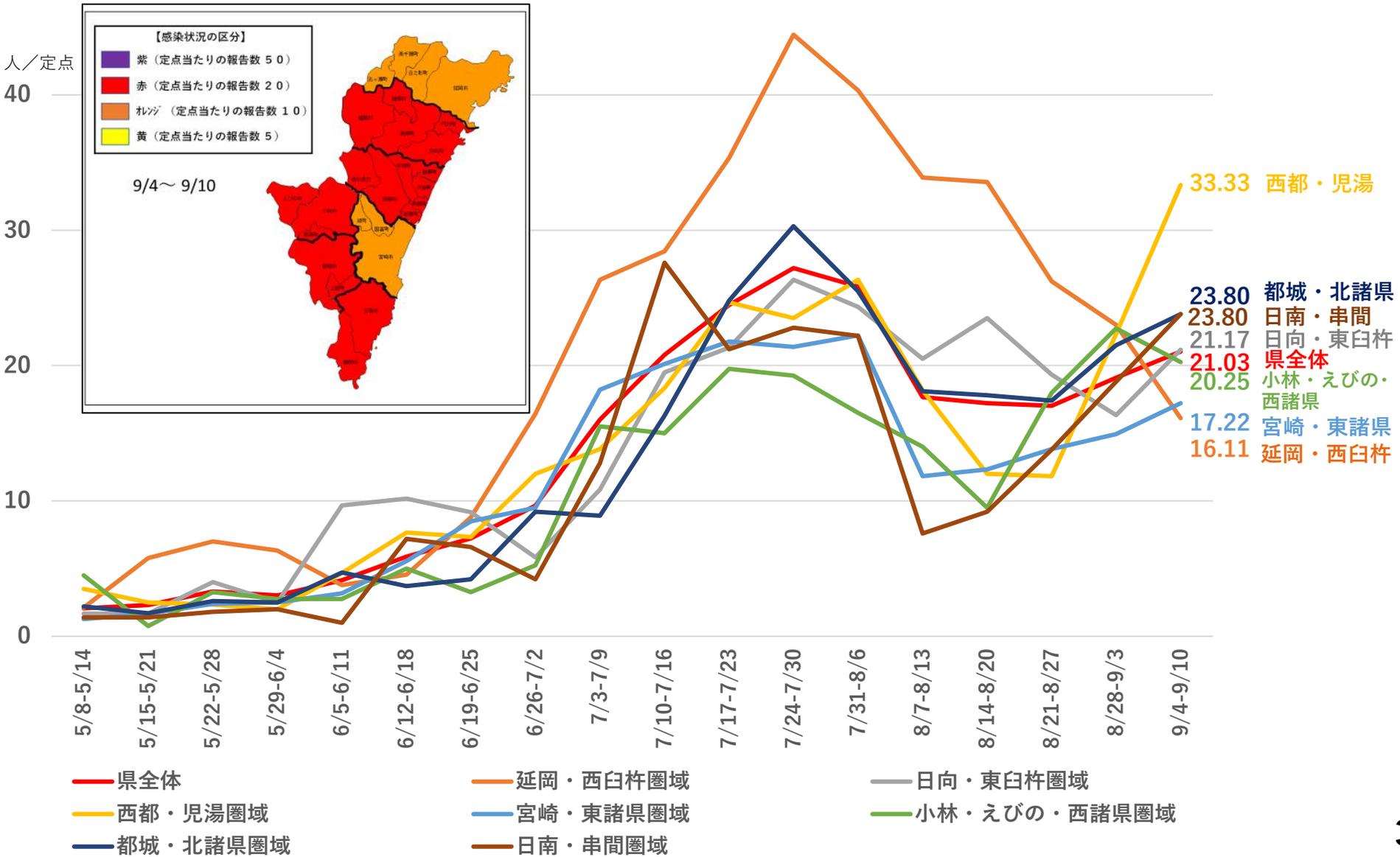
5類移行前は実人数（1週間合計人数）を7日で除した人数

5類移行後は、「第8波」の感染状況を基に推計（※）

※ 定点当たりの報告数1に対し、人口10万人当たりの新規感染者数が約30人となることを踏まえ、定点当たりの報告数×30×10÷7日により算出

(圏域別) 定点当たりの報告数

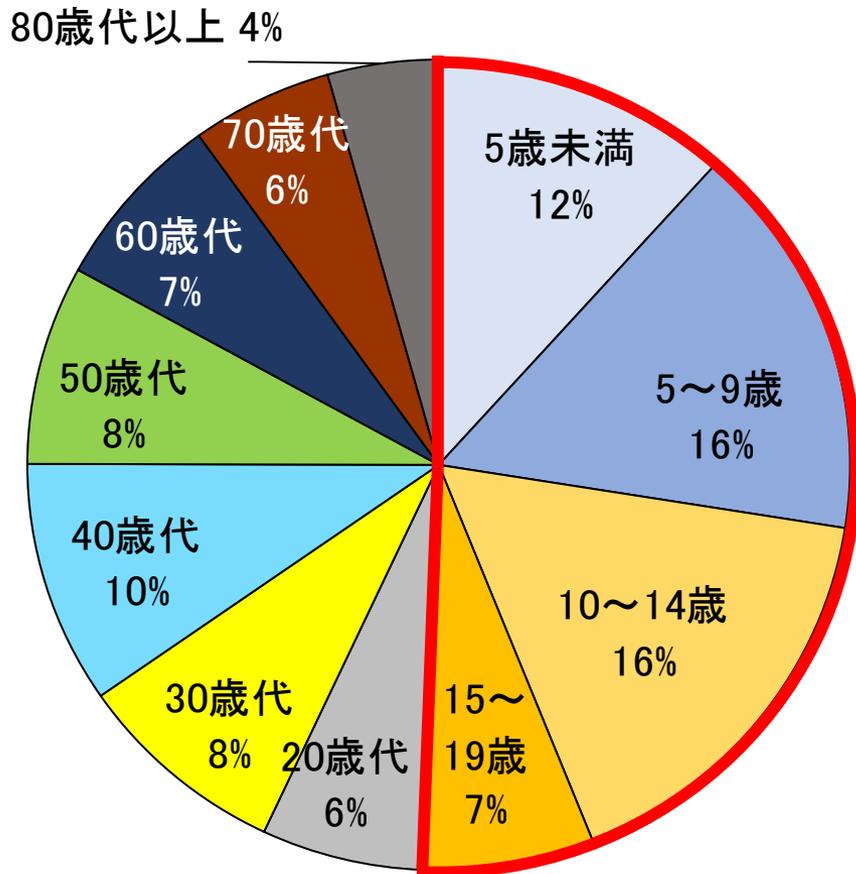
- 延岡・西臼杵圏域、小林・えびの・西諸県圏域を除く5圏域で前週比増となっており、特に西都・児湯圏域では急激に感染が拡大し、定点当たりの報告数が33.33となっている。
- 延岡・西臼杵圏域、宮崎・東諸県圏域以外のすべての圏域で赤区分となっている。



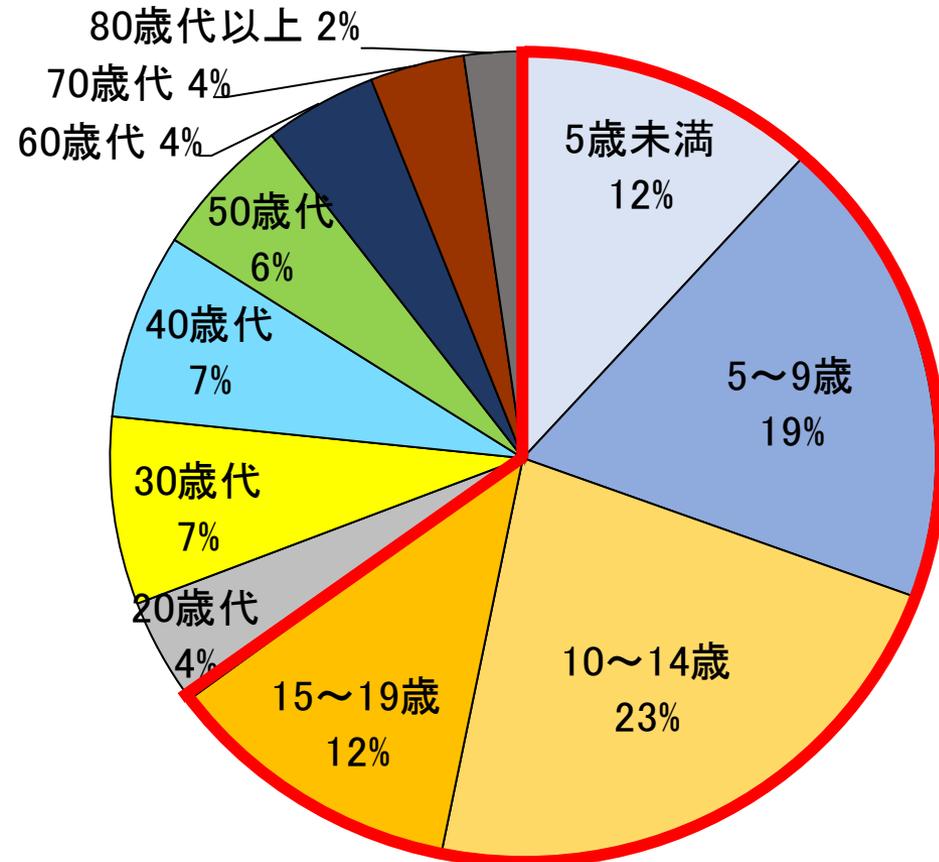
定点医療機関からの報告数における年代別割合

・5類移行後の累計と比べ、10代以下の割合が増加

令和5年5月8日からの累計



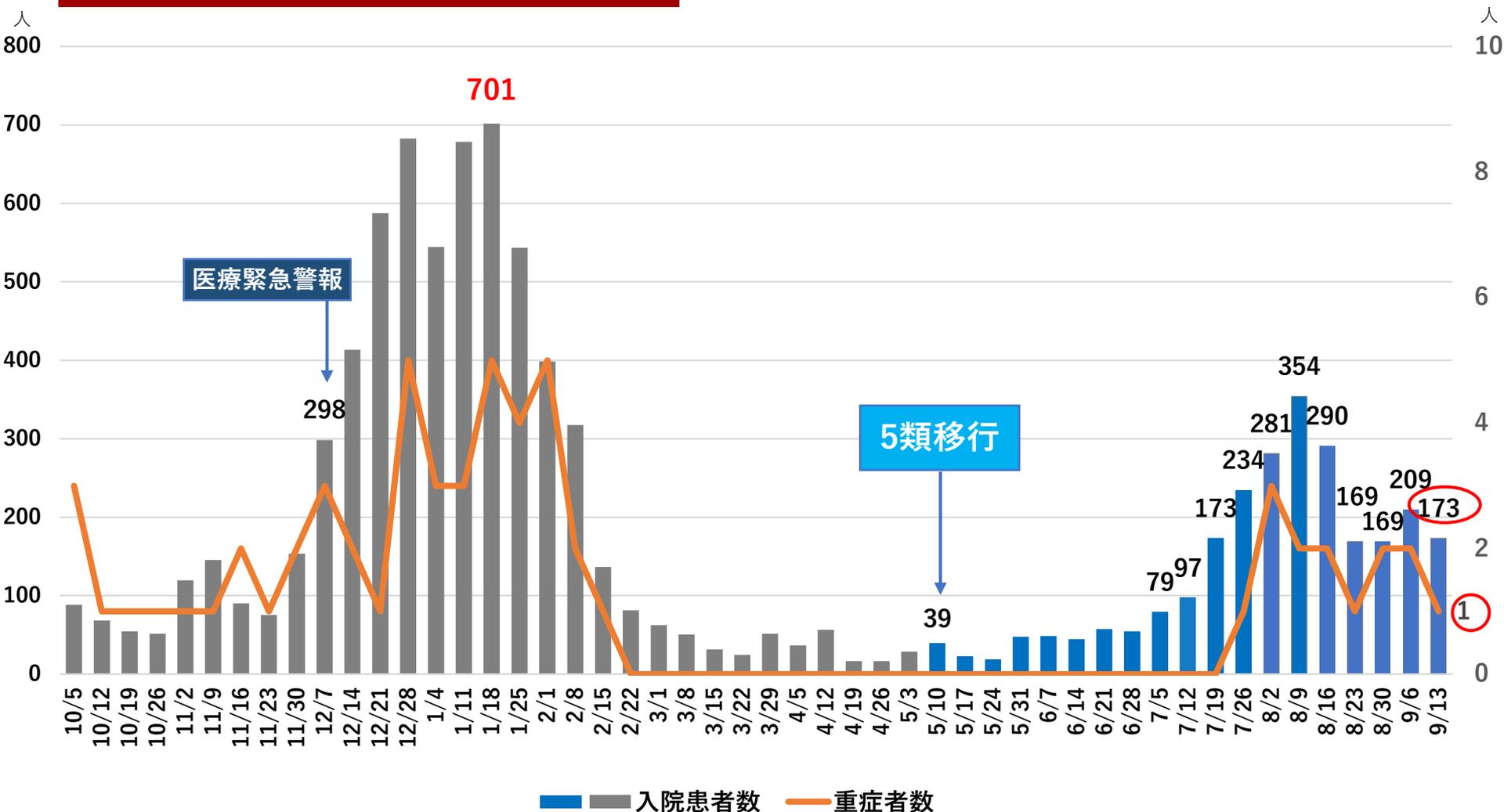
令和5年9月14日公表分



入院患者数

- ・ 9月13日時点の入院患者数は173名と、前週とほぼ横ばいで推移している
- ・ 感染規模の拡大に伴い、今後、入院患者数も増加することが懸念される
- ・ 重症者数は1名となっている

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)



※ 毎週水曜日時点の県内の医療機関からの報告数

体調が悪い場合は 無理をせずに学校や仕事を休むなど

その時々状況に応じた適切な感染対策の実践を！

その場に応じたマスクの 着用や 咳エチケットの実施

熱中症に気をつけながら、
周囲の混雑状況など、
その場の**感染リスクに応じて**
マスク着脱の判断を！

重症化リスクの高い方への感染を
防ぐため、
受診時や医療機関・高齢者施設
などを訪問する時と、
通勤ラッシュ時など
混雑した電車・バスに乗車する時
には、**マスクの着用を！**



不織布マスクの着用は
感染防止対策として
引き続き有効です！

換気、 三つの密の回避 (密集・密接・密閉)

特に不特定多数の人が
いるところでは、
換気や
人との間隔を空けることが、
感染防止対策として有効です。

こまめな換気の実践を！



手洗いは 日常生活習慣に

食事前、トイレの後、
家に帰った時などには、
まず手を洗うよう
心がけましょう。
※適切な手指消毒薬の使用も可



発熱などの症状が出たら…

●受診する際の注意点

かかりつけ医やお近くの医療機関に事前に連絡し、
不織布マスクを着用するなどの、**感染防止対策を徹底した上で受診**してください。

※発熱外来のひっ迫を防ぐため、無症状で念のための検査を希望するケースや、
症状が軽いケース、証明書等の取得を目的とするケースなど、
医療機関を受診する必要がない場合には、国が承認した抗原検査キット等を活用してください。



受診する医療機関に迷う場合や、新型コロナウイルス療養中に体調が急変した際には…

宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎0985-78-5670 (24時間対応)

●新型コロナに感染された方



発症後**5日**を経過し、かつ、
症状軽快から**24時間**経過するまでの間は、
外出を控えることを推奨 (※2)

10日間が経過するまでは、
マスク着用や
重症化リスクの高い方との接触を控える
ことを推奨

(※1) 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。

(※2) やむを得ず外出する場合は、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

5類移行後は、一般に保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。
また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。

